

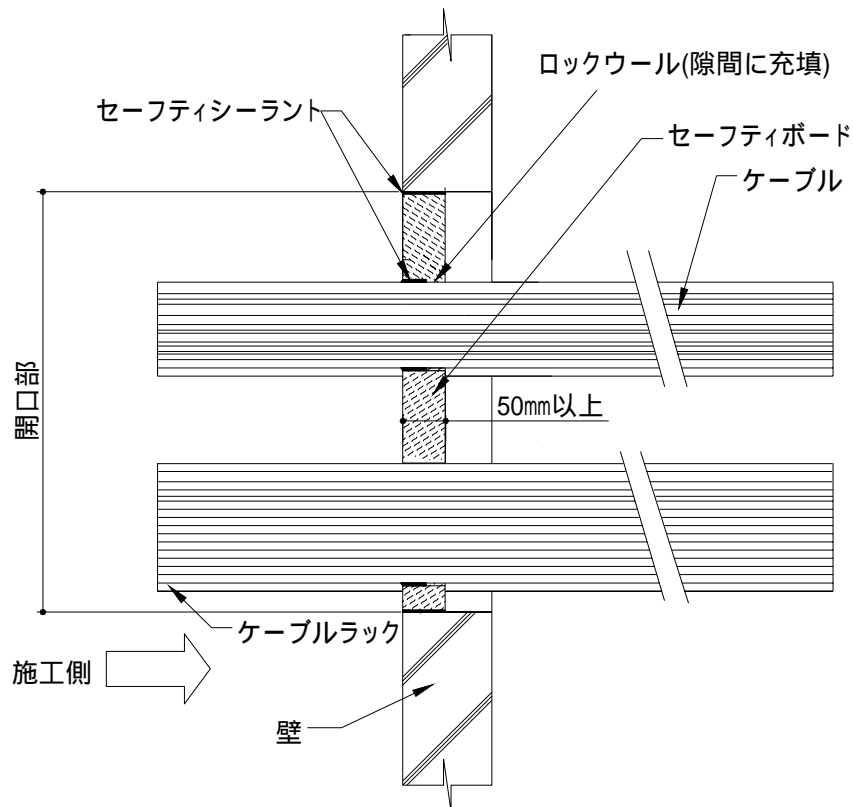


# Hilti ファイアストップシステム

## 施工要領書

(1) 壁工法(充実壁) PS060WL - 0193

日本ヒルティ株式会社



### < 施工手順 >

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1. 開口部確認         | 施工部のサイズ等を確認し、ホコリ・油分などを除去する。   |
| 2. セーフティボード準備    | 開口部で採寸し、ボードを切断する。開口部と接する部分及びボードとボードのジョイント部には予めセーフティシーラントを塗布する。            |
| 3. ボード取付         | 2.で準備した各ボードを施工側壁面と面一に取り付ける。   |
| 4. セーフティボードの隙間処理 | ボードとケーブル・ケーブルラック等との間の隙間には、セーフティボードのロックウール部を充填し、セーフティシーラント充填用の目地スペースを確保する。 |
| 5. セーフティシーラント充填  | ボードとケーブル・ケーブルラック等との間の隙間・目地にシーラントを充填する。ヘラ又は水で濡らした指などでシーラント表面を平滑に仕上げる。      |

### < 基準値 >

- ・ セーフティボード 50mm 以上。
- ・ 開口面積は、 $0.6\text{m}^2$  以下とする。
- ・ ケーブル占積率 30% 以下、貫通するケーブル  $325\text{mm}^2$  以下(1本あたり)とする。
- ・ 鋼製電線管 75 以下、合成樹脂製可とう電線管 36 以下とする。